



2027年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年10月14日

上場会社名 株式会社グラフィイトデザイン

上場取引所 東

コード番号 7847 URL <https://www.gd-inc.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）山田 拓郎

問合せ先責任者 （役職名）執行役員 管理部部長 （氏名）逸見 善彦 TEL 0494-62-2800

半期報告書提出予定日 2026年10月15日 配当支払開始予定日 2026年11月9日

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切り捨て）

1. 2027年2月期第2四半期（中間期）の業績（2026年3月1日～2026年8月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年2月期中間期	1,877	42.9	381	880.4	417	—	294	—
2026年2月期中間期	1,313	△21.7	38	△88.0	31	△89.3	17	△91.2

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期中間期	45.35	—
2026年2月期中間期	2.73	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年2月期中間期	7,136	5,236	73.4
2026年2月期	7,019	5,022	71.6

（参考）自己資本 2027年2月期中間期 5,236百万円 2026年2月期 5,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2027年2月期	—	15.00	—	—	—
2027年2月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年2月期の業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,320	22.4	525	235.8	509	136.1	334	132.0	51.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2027年2月期中間期	6,945,600株	2026年2月期	6,945,600株
2027年2月期中間期	460,175株	2026年2月期	460,175株
2027年2月期中間期	6,485,425株	2026年2月期中間期	6,485,453株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり、緩やかな景気の回復がみられました。一方で中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりや物価の上昇は、事業への影響が大きく、慎重な経営判断が求められる状況となっております。また、金融市場では、政府による為替介入等の政策により急激な為替相場の変動がみられるなど、懸念材料も多く、安定感に欠ける状況が続いております。

こうした外部環境の中、ゴルフ業界では、ゴルフ用品の販売数量が、前年度と比較しほぼ横ばいの状態で推移している状況です。一方、当社におきましては、自社ブランドシャフトT O U R A D2026年モデルの米国市場における人気を支えとなり、外資系クラブメーカーからの受注が好調に推移したことで、自社ブランドシャフトの販売数量が当初の想定を上回ることとなりました。また、為替相場における変動もプラスに寄与したことで、売上高の増加と売上総利益率の改善に繋がり、売上高及び各段階利益が期初業績予想を上回ることとなりました。

この結果、当中間会計期間の業績は、売上高1,877,965千円(前年同期比42.9%増)、営業利益381,897千円(前年同期比880.4%増)、経常利益417,064千円(前年同期比1,239.2%増)、中間純利益294,111千円(前年同期比1,561.8%増)となりました。

セグメントについては、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載をしておりますが、売上集計区分である売上高構成について記載しております。

部門の名称	当中間会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)	増減率 (%)
ゴルフシャフト製造販売(千円)	1,760,148	48.8
ゴルフクラブ組立加工及びその他(千円)	117,816	△10.0
合計(千円)	1,877,965	42.9

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ117,659千円増加し、7,136,821千円となりました。

主な要因は、棚卸資産が24,109千円減少したものの、売上債権が159,141千円増加したことによるものであります。

(負債)

当中間会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ96,324千円減少し、1,900,222千円となりました。

主な要因は、未払法人税等が127,525千円増加したものの、借入金が264,620千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ213,983千円増加し、5,236,599千円となりました。

主な要因は、配当金の支払額を97,281千円計上した一方、中間純利益294,111千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.4%となり前事業年度末と比べ1.8ポイント増加しました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べ222,264千円増加し、3,379,843千円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動における資金は、562,640千円の獲得（前年同期は175,591千円の使用）となりました。

主な要因は、税引前中間純利益421,374千円を獲得したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動における資金は、5,033千円の使用（前年同期は445,891千円の使用）となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出が12,661千円発生したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動における資金は、357,701千円の使用（前年同期は28,008千円の獲得）となりました。

主な要因は、借入金の返済264,620千円と配当金の支払い93,081千円が発生したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2026年10月1日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は為替相場の変動や業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後、業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年2月28日)	当中間会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,157,578	3,379,843
売掛金	433,984	599,726
電子記録債権	29,918	23,318
商品及び製品	474,708	430,057
仕掛品	176,873	166,480
原材料及び貯蔵品	88,523	119,458
未収消費税等	136,352	—
未収還付法人税等	19,195	—
その他	20,498	10,372
貸倒引当金	△457	△618
流動資産合計	4,537,177	4,728,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,577,678	1,533,058
土地	232,271	232,271
その他(純額)	300,483	267,035
建設仮勘定	6,347	3,080
有形固定資産合計	2,116,780	2,035,445
無形固定資産	20,266	21,937
投資その他の資産	344,939	350,800
固定資産合計	2,481,985	2,408,183
資産合計	7,019,162	7,136,821
負債の部		
流動負債		
買掛金	164,888	212,268
短期借入金	282,835	118,337
1年内返済予定の長期借入金	200,244	200,244
未払法人税等	9,444	136,970
賞与引当金	48,428	50,261
その他	88,580	92,880
流動負債合計	794,420	810,961
固定負債		
長期借入金	646,184	546,062
退職給付引当金	121,629	118,735
役員退職慰労引当金	284,981	273,820
資産除去債務	149,332	150,643
固定負債合計	1,202,126	1,089,260
負債合計	1,996,546	1,900,222

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年2月28日)	当中間会計期間 (2026年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	4,212,214	4,409,045
自己株式	△406,727	△406,727
株主資本合計	4,977,753	5,174,583
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,862	62,015
評価・換算差額等合計	44,862	62,015
純資産合計	5,022,615	5,236,599
負債純資産合計	7,019,162	7,136,821

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
売上高	1,313,896	1,877,965
売上原価	593,609	790,359
売上総利益	720,286	1,087,605
販売費及び一般管理費	681,334	705,708
営業利益	38,951	381,897
営業外収益		
受取利息	7,067	7,074
受取配当金	850	1,186
為替差益	—	32,715
雑収入	2,852	2,235
営業外収益合計	10,771	43,211
営業外費用		
支払利息	4,471	8,044
為替差損	14,067	—
雑損失	41	—
営業外費用合計	18,581	8,044
経常利益	31,141	417,064
特別利益		
固定資産売却益	2,005	—
保険解約返戻金	—	4,633
特別利益合計	2,005	4,633
特別損失		
固定資産売却損	269	—
固定資産除却損	0	323
特別損失合計	269	323
税引前中間純利益	32,877	421,374
法人税、住民税及び事業税	17,623	125,428
法人税等調整額	△2,443	1,835
法人税等合計	15,179	127,263
中間純利益	17,698	294,111

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	32,877	421,374
減価償却費	60,355	99,859
保険解約返戻金	—	△4,633
貸倒引当金の増減額(△は減少)	50	161
受取利息及び受取配当金	△7,918	△8,260
支払利息	4,471	8,044
為替差損益(△は益)	12,373	△22,359
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,890	△11,161
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,048	△2,893
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,000	1,833
固定資産売却損益(△は益)	△1,735	—
固定資産除却損	0	323
売上債権の増減額(△は増加)	△49,784	△159,141
棚卸資産の増減額(△は増加)	△104,280	24,109
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,278	47,380
未収消費税等の増減額(△は増加)	△14,565	136,352
その他	24,210	16,059
小計	△22,284	547,048
利息及び配当金の受取額	7,918	8,260
利息の支払額	△4,397	△8,081
法人税等の支払額	△156,827	△3,782
法人税等の還付額	—	19,195
営業活動によるキャッシュ・フロー	△175,591	562,640
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△437,317	△12,661
無形固定資産の取得による支出	△5,364	△6,362
有形固定資産の売却による収入	2,027	—
保険積立金の積立による支出	△5,277	△4,983
保険積立金の解約による収入	41	18,974
投資活動によるキャッシュ・フロー	△445,891	△5,033
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△224,498	△164,498
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△50,082	△100,122
配当金の支払額	△97,411	△93,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	28,008	△357,701
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,373	22,359
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△605,847	222,264
現金及び現金同等物の期首残高	3,967,417	3,157,578
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,361,569	3,379,843

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。